

# マナーのツボ

## 狭い通路で荷物どうする



先日、出張中の飛行機内で乗客同士のトラブルがありました。背中にはリュック、両手に紙袋を持つ男性が、狭い通路を進む途中で座っていた男性に荷物をぶつけてしまったようです。さらに、リュックの男性が後ろの家族に呼ばれて振り向いた瞬間、リュックの飾りのチェーンがブーンと大きく回り、立ち上がった男性のメガネを直撃。そのままメガネが飛んでいきました。男性が怒るのも当然です。もしチェーンが目を直撃していたら大けがをしていたかもしれませんが。

## 紙袋やバッグ、胸元近くで抱えて

り得るため取り外すか、先端だけでも収納ポケットに入れて固定しましょう。重要なのは自分の持ち物が周りの空間を大きく占めないように配慮する事。例えば肩にかけたショルダーバッグ、両手の紙袋やバッグなどは胸元近くで抱えるか、前に下げて持ちます。キャリーバッグは向きを縦にして体側に引き寄せて滑らせませす。

常に持ち物に意識を向けておくと、ついつっかり人に当たってしまった時でも、「申し訳ございません。大丈夫でしたか」とすぐに対応できるので、トラブルを未然に防ぐことができます。出張や旅行帰りは土産袋で荷物が増えてしまい、気づかぬ間に周囲の迷惑になっていることも。公共交通機関やオフィス、劇場等々、狭い通路を歩く際こそ、空間把握力と譲り合い精神が問われています。

(ビジネスマナー講師

美月 あきこ)